

令和 6 年

第 5 回防府市議会定例会

一 般 質 問

1 2 月 1 2 日（7 人）

1 河村 孝・2 村木 正弘・3 山田 耕治・4 曾我 好則
5 梅本 洋平・6 石田 卓成・7 中谷 哲

1 2 月 1 6 日（6 人）

8 藤本 真未・9 重田 直輝・10 宇多村史朗・11 生野 美輪
12 久保 潤爾・13 松村 学

1 2 月 1 7 日（6 人）

14 原田 典子・15 三原 昭治・16 和田 敏明・17 上田 和夫
18 田中 健次・19 藤村こずえ

No.	1	河村 孝	
質 問 事 項			要 旨
1	闇バイトやうそ電話詐欺対策について		闇バイトは、日本の治安を脅かす重大な事態となっており、新たな被害者、加害者を生まないための対策が求められている。 県内他市において、今年 10 月に、闇バイトに応募した関東地方の中高校生 3 人が、住宅に強盗に入ろうとした強盗予備の疑いで逮捕されており、首都圏だけではなく、広域化しており、身近な事件となっている。 各家庭における防犯対策に関心も高まっており、防犯ボランティアによるパトロールや防犯カメラの設置といった、犯罪を抑止する環境整備や、犯罪から若者や子どもたちを守る対策が求められている。 また、うそ電話詐欺、SNS 型ロマンス詐欺などの被害も市内でも発生している。 安全・安心を第一としたまちづくりのために、どのような対策を行うのか、ご所見を伺う。
2	駅や駅周辺の高齢者等が利用しやすい環境整備について		瑞風の防府駅立ち寄り観光開始を契機に、防府駅の南北自由通路「みずかぜ広場」や中心市街地を結ぶ「プリズムストリート」の完成などにより、駅周辺の活性化に弾みがついてきた。 その上で防府駅は、乗り継ぎ拠点として、2 次交通であるバス・タクシーとの交通結節点として、快適性と利便性の向上が求められおり、高齢者等が利用しやすいバリアフリー対策の充実が必要と考える。 また、大道駅や富海駅においても、ホームへのエレベータの設置、ホームと車両との段差の解消などが求められている。 駅や駅周辺の高齢者等が利用しやすい環境整備について、ご所見を伺う。
3	小・中学校の特別教室等へのエアコン設置について		熱中症対策として、令和元年度にエアコン設置された普通教室だけではなく、特別教室へのエアコン設置が求められている。また、児童・生徒のためだけではなく、避難所としての環境整備の観点から、体育館へのエアコン設置も求められている。ご所見を伺う。

No.	2	村木 正弘
質 問 事 項		要 旨
1	ろう者や難聴者への意思疎通支援について	(1) 令和4年4月制定の「障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の理解及び利用の促進に関する条例」を基に、手話を含む障害の特性に応じたコミュニケーション手段の理解と利用促進のため、市政番組での手話通訳や、市広報での手話コーナーを掲載するなど様々な取り組みを行っている。「手話は言語である」との認識・理解を促進し、ろう者が手話により円滑に意思疎通を行うことが出来る地域社会の実現を目的として、「手話言語条例」を制定してはどうか。 (2) 高齢化が進む中で、高齢者が社会の一員として、末永く活躍することが出来るように加齢性難聴者への補聴器購入の助成制度が必要と考えるがどうか。
2	広域ネットワークの強化について	国道2号「防府市台道～山口市鑄銭司」間の拡幅について (1) これまでの経緯と現在の進捗状況について (2) 4車線化に伴う地域住民の国道2号へのアクセスについて
3	投票しやすい環境づくりについて	10月に衆議院選挙、11月には防府市議会議員選挙が実施され、防府市議会議員選挙では、46.25%と前回より4.42ポイント下がり、過去最低を更新した。若者の選挙離れや投票率の低さが問題視されている。今後の投票率向上のための取り組みを伺う。

No.	3	山田 耕治
質 問 事 項		要 旨
1	高齢者の就労支援について	(1) 全国的に定年延長が進んでいるが、市内における定年退職後の就業状況は？ (2) 高齢者の就労で、仕事内容や時間制限等、最近の傾向は？ (3) 定年退職後のシニアの方へ再就職支援事業があるが、相談件数を含めた状況は？ (4) シルバー人材センターや職業安定所等、再就職支援に向けて、市の人材活躍サポート事業の中で、連携やPRも含めた取り組み支援の強化が必要と考えるが如何か？
2	渋滞緩和に向けた道路環境整備について	(1) 昨年の12月に一般質問した臨海部幹線道路、「(仮称)県道マツダ未来ロード」の渋滞緩和に向けた取り組みについて、県と連携を取って進めているが、その後の状況は？ (2) 西浦から台道及び宇部方面への左折専用レーンの早期展開を望んでいるが如何か？ (3) 市内では、渋滞緩和も年々進んでいるように感じる。渋滞緩和に向けた戦略をどう分析するのもかも重要に思う。歩道橋設置も今後は視野に入れるべきと考えるが如何か？ (4) 次期総合計画の中で、進捗に向けた計画も挙げていただきたいが如何か？

No.	4	曾我 好則
質 問 事 項		要 旨
1	令和7年度当初予算編成について	「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」が閣議決定された。 物価高対策や地方創生への取組が求められる中、令和7年度当初予算の編成にどのように取り組まれるのか伺う。
2	市中心部のまちづくりについて	総合計画に基づいたまちづくりが着々と進む中、特にまちなかの整備をしていくことが地方創生につながると思うが、今後どのように取り組まれるのか伺う。
3	人手不足対策について	少子高齢化に伴う人口減少により、建設業を始め、情報通信業、運送業、医療・福祉業、宿泊・飲食サービス業など、人材確保が急務となっている。 一方で、社会構造の変化に人材育成が追い付いていないなど、様々な要因がある中で、国が主導して人手不足対策に取り組む必要があると考えるが、本市としての取り組みについて伺う。

No.	5	梅本 洋平
質 問 事 項		要 旨
1	笑顔あふれるほうふっ子について	防府市こども家庭センターが1／6に開設を迎える。また今後センター東側広場も整備される予定とのこと。先日発表された「ほうふっ子」シンボルマークも開設に併せ活用開始となるが、今後の市の子育て施策をどのように展開していくお考えか、ご所見を伺う。
2	不登校児童・生徒への対応について	10月末に文科省より令和5年の不登校児童生徒に関する調査結果が公表された。それによると過去4年間で1.76倍、小学校1・2年生は過去3年間で約2.5倍と著しく増加している。 (1) 現在の防府市における不登校児童生徒の数を伺う。 (2) 不登校の児童生徒が学びにアクセスできるよう、市が実施している具体的な手法を伺う。 (3) 小学校教育と幼児教育・保育の円滑な接続について、市ではどのような取り組みを進めているのか伺う。 (4) 市内小中学校全児童生徒に配布されているタブレット端末において、オンライン授業を実施した学校がどれくらいあるのか、現在の状況を伺う。 (5) 欠席中でも学びを継続できる支援として、オンライン授業を活用してみたいかがか。ご所見を伺う。

No.	6	石田 卓成
質 問 事 項		要 旨
1	がんばる地域応援事業の拡充について	今年度から新規事業として始めましたが、地域の皆さまの評判も良く嬉しく思っています。更に良い事業にして欲しいと思い、次の提案をさせていただきます。 (1) 現在は年度ごとに1回しか利用できないことになっていますが、回数制限を無くしてもらえませんか？ (2) 現在は、1回あたり5万円の上限がありますが、この上限を引き上げてもらえませんか？ (3) 現在は、人件費には使えない等の使途制限がありますが、例えば農林水産省の多面的機能支払交付金制度では人件費に使うこともできることから、この事業でも人件費にも使えるように使途の拡大をしてもらえませんか？ (4) 嬉しいことに各地域で様々な取り組みが行われておりますが、市職員だけでなく外部の方にも参加をしてもらう形で、検証する場を作り、事業内容を見直したりすることで、更に良い事業に育っていくと思いますが、そのような場を作ってもらえませんか？
2	投票率を上げるための対策について	市議選の投票率が下がってしまい残念に思っています。今後の対策について伺います。 (1) 選管の所掌事務（仕事の目的）の中に、投票率の向上は入っていますか？ (2) 過疎地で、移動手段を持ってもらえない住民から、投票に行きたくても行くことが出来ないとの相談を受けました。移動投票所を増やしたり、移動投票所開設に併せて周辺住民が投票に行くためのタクシーを市でチャーターしてもらえませんか？ (3) 不在者投票の利用向上と、つくば市で行われている電子投票実証実験について

No.	7	中谷 哲
質 問 事 項		要 旨
1	国道2号の4車線化を活かしたまちづくりについて	国道2号の拡幅を中心に新たな道路網の構築に取り組み、まちづくりを進められている。 その中で、今年度、国道2号台道拡幅の事業化が決定され、それを活かした産業団地を整備していくとのことで、大道への企業立地を大いに期待しているところであるが、現在実施されている適地調査を踏まえ、今後の整備等の方向性について伺う。
2	部活動の地域移行の進捗状況について	防府市では部活動の地域移行について、これまでの令和5年度は実証事業、令和6年度はモデル事業に取り組み、さまざまな課題も見えてきたのではないのでしょうか？ 防府市が目指されている令和7年度末の完全移行に向けて、どのように取り組まれているかお伺いする。 (1) モデル事業を推進していく中での課題と対応等 (2) 地域クラブの認定要件と利点等

No.	8	藤本 真未
質 問 事 項		要 旨
1	新入学児童用かばん支給事業	(1) 事業の概要について 切れ目ない支援の一環として、児童の身体的負担の軽減、及び保護者の入学準備に要する経済的負担の軽減を図るため、全ての新1年生に本市独自の安全・安心な児童用かばんを贈るとあるが、現状のかばんの使用率の調査、そしてその使用率をどう捉えられているか伺う。 また、児童用かばんは、どこからの声を聞いてどのように決められたのか伺う。 (2) 中学生への就学援助について 中学校入学時全ての新1年生への支援の取組についての考えを伺う。
2	保育士不足について	(1) 受け入れ体制について 働く女性が増え、それに伴い、一時預かり、病児保育所、また来年1月よりこども誰でも通園事業が拡大する中で、子育て世帯への支援事業は増えてはいるが、本市の受け入れ体制について伺う。 (2) 安心安全な保育環境について 預ける側も預かる側もデジタル技術を使い、子供たちを見守っていく必要があると考えます。 また、そういった最新技術により、保育士の業務負担の改善や軽減にも繋がっていきます。 カメラの設置、午睡センサーの導入など、デジタルを活用した取組についての考えを伺う。

No.	9	重田 直輝
質 問 事 項		要 旨
1 職員の軽装勤務の通年実施について		職員の働きやすい職場環境や業務の効率化を図り、市民サービスの向上につなげるため、クールビズ期間に実施されている職員のノーネクタイ等の軽装勤務を通年で実施してはいかがでしょうか。

No.	10	宇多村 史朗
質 問 事 項		要 旨
1	I C T教育推進について	(1) G I G Aスクール構想により、児童生徒一人一台の端末が整備されましたが、実際の授業での活用事例を教えてください。 (2) 教職員の I C Tスキル向上について教えてください。 (3) 家庭学習における I C T活用の支援について教えてください。 (4) タブレット端末の活用により、不登校児童生徒への対応の可能性が広がると考えますが、如何お考えですか。
2	介護人材の確保に向けた支援について	現在介護保険制度の課題として、介護人材の確保が指摘されています。他の自治体では独自に支援している事例がありますが、今後の本市独自の施策について、どのように考えておられるかお伺いします。

No.	1 1	生野 美輪
質 問 事 項		要 旨
1 市民の健康維持・増進のための食に関する取組について		市民の健康維持・増進のためには、食に関する取組が重要であると考え、以下の３点についてご質問します。 (１) 近年子どもの孤食や個食が問題になっている。子どもや親世代に食事の大切さを知ってもらう為にも、学校での食育の役割は重要である。また、地域・社会で関わることも必要と考える。ご所見を伺いたい。 (２) 防府市の高齢者の割合は３０パーセントを超えている。平均寿命が延びていることにより、高齢者の一人暮らしや、老々介護も増えている。男性高齢者が妻や親の介護食を作っているケースもある。そうした方たちへどのような取組をされているかご所見を伺いたい。 (３) 公民館の調理室は、各種料理教室や食生活改善推進員の研修など市民の健康づくりや交流の場所として利用されている。また、災害時の避難所や子ども食堂など、ますます重要性が増すと考えられる。ところが調理器具などが古いままの所も多く、現在の家庭事情と合っていない。公民館は地域の人にとっては身近な場所であり、有効に活用されるためにも、調理器具などの見直しが必要と考えるがご所見を伺いたい。

No.	1 2	久保 潤爾
質 問 事 項		要 旨
1	令和5年度決算における不用額について	近年防府市の決算は、全体としては健全な状況を維持しているが、個別の事業を見ると予算の消化率が低いもの、不用額が大きいものが見受けられる。 不用額に対しての執行部の見解を伺う。
	2 地域クラブ活動について	令和8年度の地域クラブ移行に向けて、モデル事業が行われている。 様々な課題が考えられる中で、次の2点について伺う。 (1) 生徒の移動時の危険箇所の点検・把握について (2) 保護者の金銭負担の増加に対する対応について

No.	13	松村学	
質 問 事 項			要 旨
1 中学部活動の地域移行について			文科省が2020年9月に学校の働き方改革を踏まえた部活動改革を発表してから、全国公立中学校の部活動の地域移行が決定し、いよいよ来年の令和7年度が改革推進期間の最終年度となります。本市でも今までに柔剣道、野球部、吹奏楽部が地域クラブ化されており、クラブ費用への負担増、移動の問題、指導者確保の問題など議論されてきました。子供達からも部活はしたいけど、できるか不安との声も日増しに大きくなっています。そこで最終年度はどのようなになるのか？解決に向けた取り組みをお尋ねします。
2 防府の新たな賑わいの創出について			防府の街並みも新庁舎の完成やプリズムストリート、駅北公有地も開発が進み、賑わいの起爆剤となるよう期待しますが、港の方では潮彩市場もメバル公園となり、賑わいを見せ、令和3年3月議会の質問で要望した2.3haの県港湾緑地の囲いも撤去され、整備も進み、機材搬入などが容易となることから、近いうちにたくさんのイベントが開催可能になってきます。ぜひ、夏フェスや野外ライブなど招致し、市外県外からも人がいっぱい、大人気のメバル公園となるよう、今後の取り組みをお尋ねします。 また、ニューヨークタイムズに山口市が取り上げられ、トワイライトエクスプレス瑞風が防府駅に停車するなど、各種番組でも防府市が取り上げられるようになりました。そこで以前質問しましたが、ドラマのロケ地やアニメの聖地巡礼地になる取り組みをする契機ではないかと考えますが、お尋ねします。

No.	1 4	原田 典子
質 問 事 項		要 旨
1 学校給食について		(1) 学校給食無償化に対する市の見解はいかがか。 (2) 給食の質の向上に向けての市の取り組みはいかがか。(有機野菜や地元の野菜を使うなど) (3) 市内小学校における給食提供の状況について、一部給食センターから提供されているところもあり自校方式を求める声が出されている。今後の改善の見込みはどうか。
2 介護問題について		2025年問題では、日本国内での高齢化や人口減少がもたらす様々な社会的・経済的な課題があり、防府市も例外ではない。特に高齢化に伴い、介護を必要とする高齢者は年々増加傾向にあり、家族を介護する人の数も増えてきている。 (1) 現在の在宅介護の状況、施設入所待ちの人数をどのように把握しているか、また市として介護相談などで相談者への対応をどのようにされているか。 (2) 近年の介護休業制度や介護休暇制度の取得状況について、また介護離職者の人数を把握しているか。市として介護離職者を増やさないための対策などがあればお答えいただきたい。

No.	15	三原 昭治
質 問 事 項		要 旨
1	公共施設等における喫煙所（分煙）整備について	分煙対策、対応における公共施設の喫煙所整備を積極的に行うべきであるが、現時点における公共施設、観光地等における整備状況。また、今後の公共施設等における喫煙（分煙）所の整備への取り組みは。
2	防府市議会議員選挙の結果と選挙運営のあり方について	任期満了に伴う防府市議会議員選挙は、11月17日に投開票が行われ、開票結果、投票率は46.25%で、過去最低を記録した。投票率の低下について市選挙管理委員会では、何が要因、原因なのか、どのように分析しているのか。投票率を上げるために、どのような取り組みを考え、また、選挙における運営改善等の取り組みも行うべきでは。

No.	16	和田 敏明	
質 問 事 項			要 旨
1	新入学児童への通学用かばんの支給について	(1) 本事業を補助金制度等に見直すお考えはないのか。 (2) 本事業へ反対する市民の声が多く寄せられていますが、市長はどのように対処されるお考えなのか。	
2	道路の維持管理について	(1) 市民の命の大切さをどのようにお考えなのか。 (2) 既存の施設の維持管理と新規事業、どちらを優先すべきなのか。	
3	業務時間の変更について	業務時間に変更になった経緯と理由について。	

No.	17	上田 和夫	
質 問 事 項			要 旨
1 地域の核となる公民館整備について			公民館は、生涯学習や交流、防災の拠点として、地域の核となっている。老朽化が進んでいたり、危険な場所にある中関、大道、華浦公民館の建替えに向け、各地域において候補地の選定が進められている。今後、市はどのように整備を進めるのかご所見を伺う。
2 国際交流について			本市の国際交流について、今後どのように取り組んでいかれるのかご所見を伺う。

No.	18	田中 健次
質 問 事 項		要 旨
1	学校給食費について	(1) 今年6月に文部科学省は全国の学校給食費無償化の調査結果を公表しました。昨年9月時点で、小・中学校で全員を対象に実施の自治体は547、部分的な無償化実施は175、令和5年度中に実施予定は40で、合計762となり、4割を超えます。 こうした調査結果や近年の青森県や東京都の取組みなどから、無償化についてどう考えているか。 (2) 少なくとも、多子世帯への給食費の無償化や補助制度を実施すべきではないか。 (3) 国や県に対して、補助を求めるべきではないか。
2	不登校について	(1) 防府市の小・中学生の最近の状況について伺う。 (2) 文化財郷土資料館に移転する教育支援センター・オアシス教室は、どのようなかたちになるのか。
3	部活動の地域移行について	(1) 移動が長距離となり、移動のためのバスが必要となると思うが、どう考えておられるのか。 (2) 実施する団体は、必要なものを新たに整える必要が生じると思われる。市の補助制度を検討すべきではないか。
4	有機フッ素化合物P F A Sについて	防府市の水道水の状況は、どうなっているのか。

No.	19	藤村 こずえ
質 問 事 項		要 旨
1 総合計画の総仕上げについて		平成30年に市長に就任されて以来、公約に掲げられた事業に取り組まれるとともに、第5次総合計画を策定され、まちづくりを進められてきた。これまで総合計画に掲げられたプロジェクトは順調に進んでおり、先月には市役所新庁舎が竣工するなどまちづくりは大きく進んでいる。来年度は第5次総合計画の最終年度となり、市長の2期目の任期も1年余りとなっている。 そこで、総合計画の総仕上げとして何に取り組まれるのか、お伺いする。

